

生涯学習課事業報告

事業名	内容	結果	課題
第1回人権セミナー	開催日：7月15日 「一人ひとりが尊重される明るいまちづくりの集い」と合同で開催	参加者数：150人（広陵町人権教育推進協議会員25人） 上映後に行ったアンケート調査では、71人の回答があり、98パーセントが人権についての認識や理解が深まったと回答された。	人権セミナーは、人推協会員対象の事業であるが、今回の合同開催により、会員以外の方の意見を聞く良い機会となった。どなたでも参加できる事業推進を検討したい。
学校支援ボランティアの新規登録	年間を通して、各小中学校における学校支援ボランティアを募集。 本町ホームページや社会福祉協議会にて広報を行っている他、各地域コーディネーターや学校でもボランティアを募集している。 ボランティア登録者は、当課でボランティア保険に加入し活動いただいている。	令和7年度に入り、14名の新規ボランティアが登録された。現在、308名の登録がある。 大学生の学生ボランティアも増加し、学習支援面でのボランティア人数も増加している。	ボランティア登録者数は、10年以上前に登録された方も含まれている。 実際活動しているボランティア者を把握できていないため、登録者に関する整理が必要である。
地域学校協働活動	地域住民と協働し、学校内の環境整備活動や学習支援等に対して、消耗品等の経費を補助している。 各学校に必要経費を確認し、活発な活動ができるよう支援している。 昨年度から、広陵中学校及び真美ヶ丘中学校において、学習支援員（有償ボランティア）を配置。 夏休み期間等の短期間で学習支援を行うものだが、教員の目だけでは行き当たらない子ども達にも支援が行き届くよう実施。	環境整備活動を実施している学校が多く、活動に必要な消耗品等の購入を行っている。 その他、家庭科や昔遊びの授業等にも地域住民が参加し、授業支援を行っている。	充実した地域学校協働活動を行っていただき、引き続き支援を行う。
社会教育団体補助金	社会教育団体（6団体）に対して、補助金を交付。	少年補導員広陵ブロック・ボーイスカウト北葛城第7団・ガールスカウト奈良県第51団・文化協会・広陵町子ども会連合会・PTA連絡協議会の計6団体から申請があり、補助金交付決定。年度末の実績報告を持って、精算を行う。	活動機会の縮小などにより、補助対象となる事業等の活動が少ない団体や繰越金を多く抱える団体がある。 補助金交付の妥当性について、改めて検討する必要がある。
全国大会等激励金	文化芸術振興の支援を図るため、予選大会を勝ち抜き奈良県代表として全国大会へ出場した選手に激励金を交付する。	申請数：1件（9月1日時点） 種目：将棋 該当者：小学3年生	当該事業については、昨年度から開始した事業であるが、申請件数は累計で2件に留まっている。周知を学校を通じてのみだけでなく、HP・広報等を活用し周知を図る必要があると考える。
家庭教育学級	各学校で年2回の開催を必須としてきたが、PTA役員の多大な時間と労力をかけていただいているにも関わらず、仕事や家庭事情等で参加者が少ない状況があり、一昨年度、教育委員会及びPTA連絡協議会で協議した結果、昨年度から各学校での家庭教育学級の実施は任意開催に変更。町主催の家庭教育学級（人権セミナー合同）は、PTA会員研修会と合同開催し、町とPTAが連携して事業を進めていくこととなった。	各学校での家庭教育学級・・・1件（東幼稚園）（9月1日時点） 家庭教育学級（人権セミナー合同）・PTA会員研修会の合同開催については、来年1月末での実施で検討中。 今後、PTA連絡協議会及び広陵町人権教育推進協議会と協議し、講師決定等を行う。	各学校での家庭教育の機会が減少することに伴い、保護者間同士での交流が少なくなる懸念がある。 家庭教育支援セミナー等の案内を行う等、引き続き、学習機会の情報や提供を行う。

事業名	内容	結果	課題
青少年健全育成協議会	毎月1回の定例巡視のほか、祭りの巡視を行う。 始業式・終業式での校門立哨の実施。 イベント時に啓発活動を実施。	定例巡視：毎月第3金曜日（町内各所） 校門立哨：始業式（4月7日・9月1日）・終業式（7月18日） 大垣内立山祭り夜間巡視：8月24日 啓発活動：かぐや姫まつり（10月18日）での啓発物品の配付や場内巡視を実施予定。 戸閉祭り夜間巡視：11月2日に実施予定	昨年まで実施していた夜間合同巡視については、公園等に子ども達が集まっている事象がほとんどないため、実施せず。 また、祭りでの巡視についても、例年、同様のルートで行うなど形骸化しているのが現状であるため、事業内容の見直しが必要と考える。
生涯学習セミナー	住民の学習の循環・還元を推進することを目的に、課題解決型講座として、年4回実施。	第1回（子育て世代向け）：7月15日 「人権のつどい」「PTA指導者研修会」と合同開催。 第2回（高校生向け）：12月頃の実施を予定。テーマは学校と協議予定。 第3・4回（成人向け）：2・3月頃の実施を予定。テーマ検討中。	地域や行政が抱える課題を解決するための「課題解決型」のセミナーを開催することが望ましく、講師となる人材を町内で確保していく必要がある。
一人ひとりが尊重される明るいまちづくりの集い	開催日：7月15日 演題：「つながる世界、試される人権～SNS社会で人権を守るために～」 講師：中村 雄一 氏 「人権のつどい」「広陵町PTA指導者研修会」「生涯学習セミナー」「人権セミナー」合同開催。 当日は、社会活動の一環として養護学校から3名、受付業務や会場設営の補助にあたっていただいた。	参加者数：150人（一般・招待者：110人。PTA関係者：40人） 講演後に行ったアンケート調査では、71人の回答があり、98%の方から講演会について「理解がとても深まった・少し深まった」と回答があった。 一昨年度から、協働のまちづくり推進課と共同して事業を実施しており、作業を分担することで業務がスムーズに進んでいる。	PTAや人権啓発関係者等を主な対象としているため、それぞれの分野での課題等を把握し、より知識が深まる講演会を継続していく必要がある。
二十歳のつどい	成人の日に開催する二十歳を祝う式典「二十歳のつどい」開催に向け、実行委員会の開催や町内事業者との協議を実施。	第1回実行委員会：9月12日 広陵中学校区9人・真美ヶ丘中学校区6人が実行委員として活動いただくこととなった。 記念品として、広陵町靴下組合より靴下の提供が決定しており、品物を実行委員で決定いただく。その他、オープニングやアトラクションについても実行委員主導で制作を進めている。	令和8年度末にかぐや姫ホールが閉館となる予定であることから、各中学校における開催など、新たな開催場所を検討する必要がある。
文化祭	文化芸術振興への寄与を目的として、住民が日頃の芸術創作活動の成果を発表・展示する場であり、住民が気軽に文化芸術に触れる機会とする。	11月1日から3日にかけて、文化展覧会・公民館活動発表会・参加体験型教室・文化講演会・映画上映会等を実施。 文化祭の来場者数を増加させる、また広く文化祭を知らせるためイベントを集約し実施する。	作品出展者や発表者の固定化により、来場者は伸び悩んでいる。 また、令和8年度末にかぐや姫ホールが閉館となり、活動発表会の場所を検討する必要があることから、場所だけでなく、既存の内容とは異なる新たな文化祭を作り上げていく必要がある。
地区公民館修繕補助金	建物の維持管理及び老朽化等の改修に係る一部を補助。	【完了済】 疋相区：2階カーペット改修工事・馬見北5丁目：エアコン入替工事 大野区：トイレ改修工事・馬見中5丁目：エアコン入替工事 寺戸区：エアコン入替工事 現在、2件申請済にて進行中。	地区公民館の中には、築50年を迎える建物もあり、今後、大規模な修繕・整備が発生した際の予算化・整備の方向性について関係課と協議が必要である。